

日頃の備えが大切



10月3日に発災6時間後を想定した地震総合訓練を行いました。机上訓練の他、患者さんとスタッフ用の非常食受け渡しの訓練を行いました。配布時に混乱を招かぬよう配布ルート・持ち運び方法など本番を想定して工夫しました。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453

TEL 053-436-1251 (代) FAX 053-438-2971

おしらせ



新任医師の紹介

救急科
とみやま かづき
富山 嘉月
(琉球大学 2020 年卒)



音楽会で心をひとつに

おおぞら1号館で演奏会を開催しました。この日、職員は浴衣を着て三線やマリンバで演奏し、利用者さんが歌を歌い、アンサンブルをしました。利用者さんとの交流を大切に、今後も一人ひとりの毎日が充実したものとなることを願ってお手伝いしていきます。



新型コロナ二価ワクチン接種予約受付中

接種対象者や詳細につきましては病院ホームページをご覧ください。

予約センター

ゼロコロナ

053-436-0567



受付時間

9:00～17:00 ※土・日・祝日を除く

がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：11月16日(水) 10:00～12:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!?これって…
認知症?

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：11月24日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度/1件

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

がん相談支援センターからのお知らせ

がん患者さん等のための 就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日時：2023年1月12日(木) 13:00～16:00

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

対象：患者さんとご家族

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：11月24日(木) 13:30～14:30

場所：Web開催

内容：Web会議ツールを使用して、Web上でお話をいたします。詳しくは病院HPをご覧ください。

参加費：無料(Web通信に伴う費用につきましては、ご利用者様負担)

申込み：がん相談支援センター(053-439-9047)へお電話にてお申込みをお願いします。



最新情報はこちら→



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内
がん相談支援センター
電話：053-439-9047

～ ローリングストック 上手に備蓄 ～

最近では地震や台風・豪雨の災害だけでなく、コロナの家庭内静養など備蓄食品の必要性が高くなってきています。いつどこで起きるかわからない災害に対して日頃から備蓄食品を用意しましょう。

ローリングストックとは普段から日持ちする食品を少し多めに買い置きして賞味期限の古いものから食べていき、そして消費した分を買い足すことで常に一定量の食品が備蓄されている状態を保つ方法です。日常から使い慣れている食品を用意しても「どこにしまったか分からない」「気づいた時には賞味期限切れ」ということがないように日頃からの意識が大切です。また、外出中に災害が発生することを考慮して普段から持ち歩く飲料水や手軽で食べ慣れている食品(飴・ようかん・チョコレート・せんべい・ビスケットなど)を備えておけば万全です。

もし災害が起きたら発生から3日間は大混乱して避難所で過ごすことになるかもしれません。そして4～7日目から状況に応じて自宅に戻り始めます。1週間目以降からライフライン(電気・ガス・水道)が使える目安なので、備蓄の目安は家族の人数×最低3日分(できれば1週間分)になります。栄養バランスを考えて家族の人数や好みに応じた食品を購入してストックできたら良いでしょう。

★最近の備蓄食品の一例★

- パックご飯や粥(最近では水から戻せるものもあります)、餅、缶詰パンや日持ちするパン、カップ麺、肉・魚・豆を使ったフリーズドライのおかず(重さが軽いのが利点)や缶詰・レトルト食品・汁物
- 常温で日持ちする野菜、果物や野菜ジュース、乾物(のり・ひじき・わかめ・切干し大根など)
- 飲料水やゼリー、果物の缶詰やドライフルーツ、梅干しやふりかけ、はちみつ・調味料など各家庭の好みに合うもの※乳幼児がいれば粉ミルクや離乳食、またアレルギーがある方の対応食品

まだ電気やガスが復旧していない場合の調理にはカセットコンロが便利です。一緒にラップやホイル、使い捨ての皿や箸、除菌ペーパーなど日頃から用意しておくのも良いでしょう。使い方に慣れるためや他に何が必要かわかるためにも家族や友人などの仲間とイベントとしてカセットコンロやペットボトルの水などを使って非常食になる食事を作ってみるのはいかがでしょうか。最近では非常食レシピの情報も出ています。参考にしてチャレンジしてみましょう。

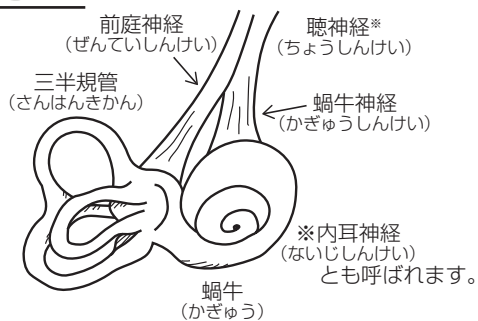
栄養課 栄養士 市川 尚巳

参考資料：農林水産省「災害時に備えた食品ストックガイド」・東京ガス

聴神経腫瘍とは？

脳から直接出ている神経には“脳神経”という名前がついており、全部で12対存在します。その中で、第8脳神経は“聴神経”と言われ耳の聞こえや平衡感覚を司っています。実際には、耳の聞こえを担当する神経として耳の鼓膜を通った音の振動を蝸牛（かぎゅう）で電気変換して脳へ信号を伝える“蝸牛（かぎゅう）神経”、体のバランスを三半規管（さんはんきかん）の耳石の動きから感知し脳へ信号を送る“前庭（ぜんてい）神経”という二種類の神経を総称して名付けられています。この中で前庭神経から良性腫瘍ができることが比較的多くあり、聴神経腫瘍と呼ばれています。耳の聞こえが悪くなった、めまい

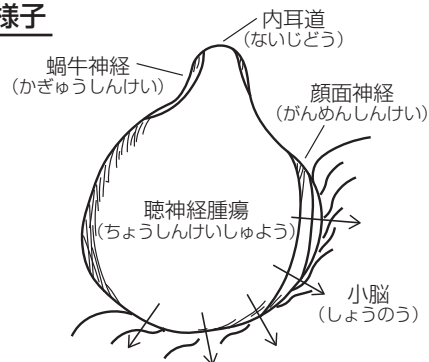
聴神経とは？



が続く、などの症状がある場合はこの病気が原因のことがありますので、一度脳の画像検査を受けることをお勧めします。

ご病気が見つかった場合は、症状や大きさ、患者さんのライフステージを考慮して経過観察、放射線治療、手術治療の中から適切な治療方針を検討します。神経の近くにある小脳という平衡機能の中樞を強く圧迫するような大きな腫瘍の場合は、手術がどうしても必要になる場合もあります。病気が見つかった、あるいはご心配な方は脳神経外科へご相談ください。

手術時の様子



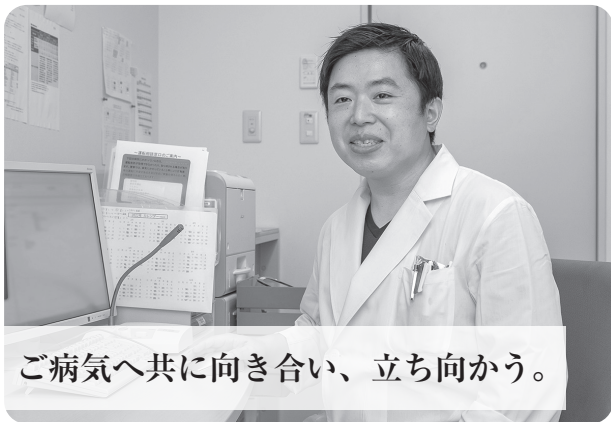
小脳を強く圧迫することがあります。

今月の部門紹介

脳神経外科



けんもち ひろあき
部長 鈞持 博昭



ご病気へ共に向き合い、立ち向かう。

脳や神経、血管などの病気に対して、手術を含めた治療を提案することが私たち脳神経外科の役割です。日常生活や時に生命に直結する重症なご病気も多いですが、ご病気の緊急性が許す中で、みなさんが直面する問題に対してできる限り丁寧に説明を行います。手術が必要な場合は開頭手術や穿頭術、カテーテル手術などを駆使し、より安全で効果的な治療法の選択と手技に努めています。治療技術の進歩も目覚ましく、国内や世界の最新の情報を取り入れ、より良い医療を提供することを心がけています。

主なご病気：脳血管障害（脳梗塞、脳出血、脳動脈瘤など）、脳腫瘍、頭部外傷、てんかん、水頭症、三叉神経痛や顔面けいれん、片頭痛など。



病院で働く人たち

チャプレン



聖隷ホスピスにありませんキリスト教の礼拝堂（チャペル）に遣わされています。皆さんと共に礼拝をおささげしたり、お部屋で一緒に聖書を読んだり、お祈りをしたりする時を大切にしています。よく「聖書のことを教えてくれる人ですよ」と



さとう しのぶ
佐藤 志伸

尋ねられますが、むしろ私の方が日々出会う皆さんにいろいろと教えていただいています。これまでは、ご家族に「お花のお世話係」とか「友だち」と紹介くださる方もおられました。売店での買い物や庭の散歩の際にお供させていただくこともあります。主イエス・キリストの恵み、父なる神の愛、聖霊の交わりが皆さんと共にありますようにと願い、お祈りしています。

看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ がん看護外来
- ・ 助産師外来
- ・ 母乳外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）

TEL:053-436-1251（代）